



「WTS China Report」は、中国における最近の環境・エネルギー関連の政策動向、トピックについて随時お伝えするものです。本稿では、商務部などの9部門により26年1月4日に発表された「グリーン消費推進行動に関する通知《关于实施绿色消费推进行动的通知》」についてご紹介します。

I. 商務部等：グリーン消費推進行動に関する通知

商務部などの9部門は、2026年1月4日、「グリーン消費推進行動に関する通知」を発表しました。以下では同政策の内容の一部についてご紹介します。

一、グリーン製品の供給の充実

2. グリーン家電・内装を普及させる。

- ・グリーン製品認証を取得したグリーンなスマート家電製品やノンフロン空調などの購入を推奨する。
- ・家電のエネルギー消費効率と水使用効率に関連する基準を整備し、グリーンなスマート家電製品の認証体系の構築を推進する。
- ・グリーン化、スマート化、高齢化社会対策に焦点を当てた、グリーンな内装・水回り商品、グリーン建材の購入を推奨する。

3. 自動車分野におけるグリーン消費を促進する。

- ・消費者による新エネルギー自動車の購入を支援する。
- ・自動車産業チェーンを強化し、中古車、カーシェアリング、自動車改造、自動車共有等の「アフターマーケット」の潜在力を掘り起こす。遊休車両の有効活用による収入増加の方法を模索し、キャンピングカー利用、ドライブインシアター、セルフドライブ旅行等の新たな消費形態の発展を支援する。

二、グリーン消費モデルの革新

7. グリーンサプライチェーンを構築する。

- ・サプライチェーンの全過程、全工程、全段階におけるグリーンな発展を推進し、共同配送、パレット（リターナブル容器）の循環共用などのグリーンモデルを普及させる。
- ・グリーン調達を普及させ、省エネ・節水・省資源型及び低騒音の環境配慮型製品・設備・施設を優先的に購入・使用する。
- ・ノンフロンの冷凍設備及び、超低排出改造を完了し、環境パフォーマンスA級基準を達成した企業の製品を使用することを推奨する。
- ・企業が関連基準及び要件に基づきサプライチェーンのカーボンフットプリント評価を実施するよう後押しする。
- ・グリーン製品・グリーンパッケージングの普及に力を入れ、環境配慮型生分解性包装材料の使用を促進し、包装の循環利用モデルを革新する。
- ・低VOCs含有量製品の使用を普及させる。

8. グリーン消費ポイントを普及させる。

- ・関連業界協会がオンラインとオフラインで共通利用・交換が可能なグリーン消費ポイント制度の構築を模索するように後押しする。その際、認定基準、決済ルール、管理規範を明確化する。
- ・グリーン製品認証及びラベルを普及させる。中国グリーン製品ラベル認証情報プラットフォーム



- ムを活用することで、認証済の製品へのポイントの割当と製品認証情報を連動させ、消費者へのポイント発行の根拠を追跡可能とする。
- ・小売段階における消費者へのポイント発行を規範化する。消費者がグリーン製品の購入や低炭素サービスを利用することでポイントを獲得し、商品割引やサービス特典との交換に利用できるよう導く。
 - ・公共交通機関、公共施設等の公共サービス提供主体がグリーン消費ポイント保有ユーザーに対し、利便性や優待を提供するように後押しする。

四、グリーンな循環・回収の推進

11. 使用済み物品の回収と再利用を推進する。

- ・家具・家電、自動車などの生産企業がリバースロジスティクス（逆向物流）システムを構築し、法令・規制に従って部品を再利用するように後押しする。
- ・企業による再生資源の高付加価値化利用プロジェクトを支援する。金融機関が回収・再利用プロジェクトへのグリーン融資支援を強化するよう促進する。

五、グリーン消費環境の改善

13. 省エネ施設・設備を普及させる。

- ・企業が自身条件に応じて、高効率の省エネ照明・空調・エレベーター・冷凍機・電機・仕分けなどの施設・設備を使用し、エネルギー効率評価及びグレードアップ改造を実施するように後押しする。
- ・企業がグリーン電力を優先的に使用することを推奨する。
- ・エネルギー使用管理のスマート管理の実現に向けて、スマート制御システムの普及を支持する。
- ・グリーン建築設計の改善を推奨する。自然採光と換気システムを十分に活用することでエネルギー消費を削減することを推奨する。

16. グリーン流通の担い手を育成する。

- ・グリーン認証の実施を促進し、グリーン経営主体を育成する。
- ・リーディング企業がサプライチェーンにおける主導的役割を発揮し、上流・下流のグリーンな発展を牽引することを支援する。

※本政策の原文については下記ウェブサイトをご参照ください。

https://www.mofcom.gov.cn/zfxxgk/gkml/art/2026/art_1c09bf0cf69346078570a3866e45e71f.html

II. WTS コメント

1. 近年、中国のグリーン消費は急速な発展を見せており、市場規模は着実に拡大している。商務省が発表したデータによると、2024-2025年に、大規模消費財下取り政策を実施した結果、自動車買い替えが1830万台実現し、うち新エネルギー自動車の割合は約60%に達した。家電買い替えは1.92億台に達し、省エネ（節水）等級1級製品の割合は90%以上となった。一方で、中国のグリーン消費は依然として、基準の不備、インセンティブメカニズムの不十分さ、消費者意識の低さといった課題に直面している。
2. 本政策は、グリーン消費促進メカニズムの確立を中心に据え、農産物、家電、住宅設備、



自動車など複数の消費分野に対し 20 項目の具体的任務を提示するとともに、金融、基準、認証、ポイント制度等の支援手段を明確化し、生産から流通、回収に至る全チェーンのグリーン消費体系を構築する。政策は需給双方の「双方向連動」を形成する。消費側では、供給増とインセンティブの革新を通じて、グリーン選択を日常生活に浸透させる。産業側では、需要が供給を牽引し、企業の技術革新とグリーンサプライチェーンの構築を促す。

3. 本政策は、消費モデル革新の一環として、グリーン消費ポイント制度の創設を提案する。商品割引やサービス特典との交換に利用可能なポイントを通じ、消費者が自発的にグリーン製品やサービスを選択するよう、積極的に導く。
4. グリーンサプライチェーンの構築は、消費モデル革新のもう一つの重要な側面である。政策はサプライチェーンの全過程、全工程、全段階におけるグリーン発展を推進し、製品のカーボンフットプリントを発生源から削減し、製品ライフサイクル全体へのグリーン要件の貫徹に寄与する。
5. 本政策の推進により、「第 15 次五カ年計画」期間中、中国のグリーン消費市場規模は持続的に拡大していくと見込まれる。国民の所得水準向上と環境意識の高まりに伴い、グリーン製品・サービスへの需要は増加する。新エネルギー自動車、グリーンなスマート家電、グリーン建材等のグリーン消費財の市場シェアは着実に上昇していく見込みだ。グリーン消費規模の拡大に伴い、グリーン製品の研究開発、生産、流通、回収など、産業チェーン全体にわたる発展の機会が訪れ、新たな市場空間が形成されると思われる。



佛山早稲田科技有限公司

<事業内容>

脱炭素関連サービス

- 脱炭素現状評価及び計画、炭素排出削減技術カスタマイズ提案、脱炭素データ管理及び開示サポート
- 清潔エネルギー変更、エネルギー貯蓄の提案・実施サポート
- 脱炭素支援政策及び認証関連サポート、脱炭素能力構築及び研修

環境順法化対応サポート・特定課題解決

- 汚染排出現状評価及び診断、環境手続き実施サポート、環境政策コンサルティングサービス及び技術サポート
- 汚染対策技術カスタマイズ提案、環境施設工事全体計画及び施工監督・管理
- 汚染物検測・モニタリング及び汚染物異常値処理

環境順法化対応サポート・リスク回避 管理向上

- 環境順法化診断、環境人材育成
- 情報提供、環境定例会議実施、環境ニーズ対応

早稲田会員クラブ

- ビジネスマッチング、企業見学、専門セミナー、政策解説
- 日本技術の現地応用、日中協業プロジェクトのコーディネート

<問い合わせ先>

担当者：Ms. Judy（日本語可）

TEL：18688262655

Email：judy@wts-cn.com